



平成27年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年1月13日
東・福

上場会社名 株式会社東武住販 上場取引所
コード番号 3297 URL <http://www.toubu.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荻野利浩
問合せ先責任者(役職名) 取締役管理部長 (氏名) 中川恵夫 (TEL) 083-222-1111
四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年5月期第2四半期の業績(平成26年6月1日～平成26年11月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第2四半期	2,190	—	158	—	154	—	95	—
26年5月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
27年5月期第2四半期	70.66		—					
26年5月期第2四半期	—		—					

(注)1. 当社は、第2四半期の業績開示を当事業年度から行っているため、平成26年5月期第2四半期の実績及び増減率については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
27年5月期第2四半期	3,053	—	1,532	—	50.2	
26年5月期	3,075	—	1,461	—	47.5	

(参考) 自己資本 27年5月期第2四半期 1,532百万円 26年5月期 1,461百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年5月期	—	0.00	—	20.00	20.00
27年5月期	—	0.00	—	—	—
27年5月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注)1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 26年5月期期末配当金の内訳 普通配当 16円00銭 記念配当 4円00銭

3. 平成27年5月期の業績予想(平成26年6月1日～平成27年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,716	9.3	385	12.2	374	15.6	217	14.4	160.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

27年5月期2Q	1,356,200株	26年5月期	1,352,700株
27年5月期2Q	－株	26年5月期	－株
27年5月期2Q	1,356,008株	26年5月期2Q	－株

(注) 当社は、第2四半期の業績開示を当事業年度から行っているため、平成26年5月期第2四半期の期中平均株式数を記載していません。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

なお、当社は前第2四半期の四半期財務諸表を作成していないため、前年同四半期との比較分析を行っておりません。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税率の引き上げ前に起きた駆け込み需要の反動により、個人消費や住宅建設等の国内需要の低迷もみられました。こうした状況において、日本銀行は追加の金融緩和策を打ち出したほか、平成27年10月に予定されていた消費税率の再引き上げを平成29年4月に延期する案が内閣府より提示されており、デフレからの脱却はいまだ道半ばにあります。

当社が属する不動産業界におきましては、新設住宅着工戸数については持家が引き続き消費税率引き上げの影響から低迷を続けており、貸家についても相続税対策としての特需が徐々に剥落しつつあります。

このような環境の中、当社は主力の不動産売買事業を強化すべく平成26年9月に佐賀県では初めての店舗となる佐賀駅店(佐賀県佐賀市)を出店したほか、積極的に中古住宅の買取りを行いました。また、手当の見直しにより人件費を圧縮する等、販売費及び一般管理費の抑制にも努めました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の売上高は2,190,926千円、営業利益は158,720千円、経常利益は154,424千円、四半期純利益は95,821千円となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

①不動産売買事業

自社不動産売買事業については、積極的にテレビCMを流して知名度の向上に努めたほか、チラシ及びWebを活用して販売用不動産のアピールにも努めました。これらにより、当第2四半期累計期間における自社不動産の販売件数は127件となりました。不動産売買仲介事業については、営業員を増強して周辺不動産の売買情報の収集に努めました。

これらの結果、不動産売買事業の売上高は1,968,769千円、営業利益は268,972千円となりました。

②不動産賃貸事業

不動産賃貸仲介事業については、広告及びWebにおける賃貸物件の掲載内容を充実させて顧客からの反響数の掘り起しに努めました。不動産管理受託事業については、管理物件の所有者に賃貸住宅のリニューアル提案を積極化したほか、管理物件の広告を増やして、入居率の向上に努めました。自社不動産賃貸事業については、情報誌及びWebの掲載を行いました。

これらの結果、不動産賃貸事業の売上高は79,335千円、営業利益は17,847千円となりました。

③不動産関連事業

リフォーム事業については、不動産売買事業との連携により、受注の拡大に努めました。保険代理店事業については、人員の増強により、火災保険の付保率向上、他の損害保険や生命保険の契約拡大に努めました。ネットショッピング事業については、取扱商品の特性に着目して対象顧客を絞り込んだWeb編集に取組みました。

これらの結果、不動産関連事業の売上高は45,747千円、営業利益は7,631千円となりました。

④その他事業

介護福祉事業については、福祉用具の見積り提案書の改善により、個々の営業員の提案力を高めたほか、シルバーリフォーム工事の受注拡大に努めました。携帯ショップ事業については、スマートフォン及びタブレットの拡販に努めました。

これらの結果、その他事業の売上高は97,074千円、営業利益は4,305千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第2四半期会計期間末の総資産合計は、3,053,078千円となり、前事業年度末に比べて22,153千円減少しました。流動資産は2,326,886千円となり、前事業年度末に比べて25,459千円減少しました。これは主として現金及び預金が235,962千円減少したことによるものであります。固定資産は726,192千円となり、前事業年度末に比べて3,306千円増加しました。

②負債

当第2四半期会計期間末の負債合計は、1,520,893千円となり、前事業年度末に比べて92,676千円減少しまし

た。流動負債は722,336千円となり、前事業年度末に比べて50,486千円減少しました。これは主として未払法人税等が29,177千円減少したことによるものであります。固定負債は798,557千円となり、前事業年度末に比べて42,190千円減少しました。これは主として長期借入金が42,095千円減少したことによるものであります。

③純資産

当第2四半期会計期間末の純資産合計は、1,532,184千円となり、前事業年度末に比べて70,523千円増加しました。これは主として配当金の支払27,054千円があったものの、四半期純利益95,821千円を計上したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、前事業年度末の47.5%から50.2%となりました。

④キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、営業活動、投資活動及び財務活動により、それぞれ121,455千円、26,477千円及び98,041千円減少した結果、前事業年度末に比べて245,974千円減少して、当第2四半期会計期間末には、463,729千円となりました。

当第2四半期累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は、121,455千円となりました。これは主に、税引前四半期純利益154,424千円を計上したものの、中古住宅の購入によるたな卸資産の増加額188,661千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、26,477千円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出14,811千円及び定期預金の増加額10,011千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、98,041千円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出135,526千円、短期借入金の減少額29,150千円及び配当金の支払額26,811千円があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度(平成27年5月期)の業績予想につきましては、平成26年7月11日の「平成26年5月期決算短信」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	799,837	563,874
売掛金	31,930	31,494
販売用不動産	1,063,245	1,155,254
仕掛販売用不動産等	374,681	466,561
商品	7,612	12,319
貯蔵品	3,629	3,695
その他	72,165	94,440
貸倒引当金	△757	△753
流動資産合計	2,352,345	2,326,886
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	291,793	288,275
土地	333,883	333,883
その他(純額)	18,491	23,681
有形固定資産合計	644,168	645,841
無形固定資産		
無形固定資産	6,349	5,205
投資その他の資産		
投資その他の資産	72,517	76,070
貸倒引当金	△149	△923
投資その他の資産合計	72,368	75,146
固定資産合計	722,885	726,192
資産合計	3,075,231	3,053,078

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	81,008	95,396
短期借入金	372,836	350,255
未払法人税等	88,165	58,987
完成工事補償引当金	3,900	4,900
その他	226,912	212,797
流動負債合計	772,822	722,336
固定負債		
長期借入金	732,818	690,723
資産除去債務	81,466	83,270
その他	26,464	24,563
固定負債合計	840,748	798,557
負債合計	1,613,570	1,520,893
純資産の部		
株主資本		
資本金	302,388	302,889
資本剰余金	257,538	258,039
利益剰余金	900,842	969,610
株主資本合計	1,460,770	1,530,539
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	890	1,645
評価・換算差額等合計	890	1,645
純資産合計	1,461,661	1,532,184
負債純資産合計	3,075,231	3,053,078

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)
売上高	2,190,926
売上原価	1,491,384
売上総利益	699,542
販売費及び一般管理費	540,821
営業利益	158,720
営業外収益	
受取利息	50
受取配当金	57
助成金収入	360
違約金収入	1,281
その他	2,082
営業外収益合計	3,831
営業外費用	
支払利息	6,691
その他	1,436
営業外費用合計	8,127
経常利益	154,424
税引前四半期純利益	154,424
法人税、住民税及び事業税	56,853
法人税等調整額	1,748
法人税等合計	58,602
四半期純利益	95,821

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)	
当第2四半期累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	154,424
減価償却費	13,433
貸倒引当金の増減額(△は減少)	770
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	1,000
受取利息及び受取配当金	△107
支払利息	6,691
売上債権の増減額(△は増加)	435
たな卸資産の増減額(△は増加)	△188,661
仕入債務の増減額(△は減少)	14,387
その他	△35,690
小計	△33,316
利息及び配当金の受取額	107
利息の支払額	△6,506
法人税等の支払額	△83,722
その他	1,981
営業活動によるキャッシュ・フロー	△121,455
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の増減額(△は増加)	△10,011
有形固定資産の取得による支出	△14,811
敷金及び保証金の差入による支出	△1,776
敷金及び保証金の返還による収入	122
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,477
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増減額(△は減少)	△29,150
長期借入れによる収入	100,000
長期借入金の返済による支出	△135,526
リース債務の返済による支出	△1,548
株式の発行による収入	1,001
株式の発行による支出	△6,007
配当金の支払額	△26,811
財務活動によるキャッシュ・フロー	△98,041
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△245,974
現金及び現金同等物の期首残高	709,703
現金及び現金同等物の四半期末残高	463,729

- (4) 四半期財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期累計期間(自 平成26年6月1日 至 平成26年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 損益計算書 計上額 (注)3
	不動産 売買事業	不動産 賃貸事業	不動産 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,968,769	79,335	45,747	2,093,852	97,074	2,190,926	—	2,190,926
セグメント利益	268,972	17,847	7,631	294,452	4,305	298,758	△140,037	158,720

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護福祉事業及び携帯ショップ事業を含んでおります。

2. 調整額の内容は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△140,037千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。